

お弁当の日通信



令和2年4月30日 小笠原中学校

No. 1 保健室 野田 さくら

17日(金)は、第1回目の食育講話の日でした。高部先生から、月1回の「お弁当の日」についての説明や、お弁当作りに臨んで欲しい姿勢についてなどのお話がありました。小笠原中学校ならではの取組を、せっかくやるなら、少しでも自分の力になるように。振り返った時に成長を実感できるように、3年間かけてレベルアップして行って欲しいです。

「お弁当の日」の初回だったこともあり、ほとんどの生徒が何らかの取組ができていました。皆の作品は「お弁当日記」として、1・2年生は家庭科室前、3年生はヤシの実教室前に掲示していきます。ぜひ他学年のお弁当作りもチェックしてみましょう！

保護者の皆様、月1回の「お弁当の日」が始まりました。「ほけんだより」で月初めに日程をお知らせし、前日に子どもたちへ呼びかけします。朝や夜など、台所が忙しい時間帯ですが、詰めるだけ、洗い物をするだけなどでもかまいません。お弁当作りで様々な体験をさせていただきたいです。ご協力をお願いいたします。

～1年生～

入学式からわずか1週間弱。始めてのお弁当の日に加え、一番生徒数の多い学年ですが、順調に写真撮影をこなし、無事に「いただきます」ができました。学年の先生とも会話が弾み、和気あいあいとした様子でした。

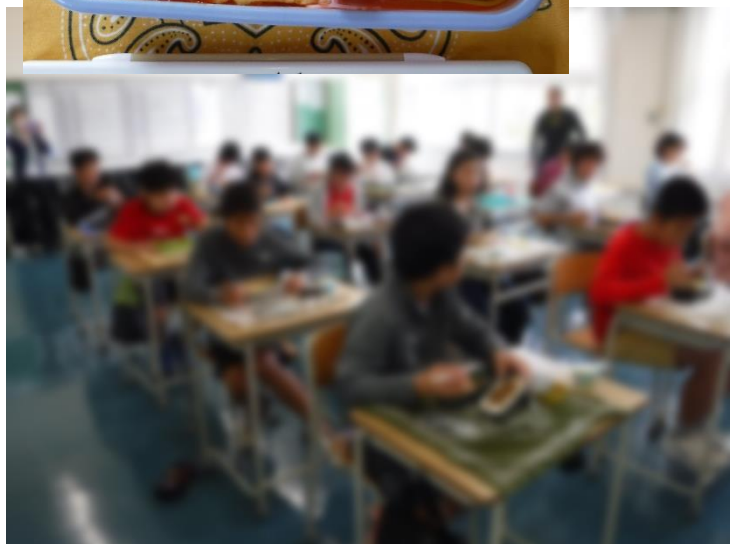
感想には、大変だったことや楽しかったことに加え、「お肉を焼いている時の匂いが美味しそうで良かった。」や、「油が跳ねて熱かった」など、講話の中であがった『五感を使った料理』についての感想もあり、料理を少し身近に感じられている印象でした。また、今年度から新たに加わった『次回への意気込み』も、積極的なコメントばかりで、頼もしかったです。



～2年生～

2年生は、去年から引き続いての取組になり、慣れた様子なのが印象的でした。お弁当の内容も、量が多くなっていたり、体を作る大事な時期に必要なカロリーと栄養を摂ろうという意識が上がっているのが感じ取れました。

感想では、「最初は冷凍食品ばかりだったが、作ってみると大変さがわかった。」と、自身の成長を感じていたり、「前日に準備をすることができた。」と工夫できたことなど、スキルアップを感じられるコメントがあがっていました。『次回への意気込み』についても、「調理方法を工夫したい。」や、「自分でできることをもう少し増やしたい。」など、積極的なコメントが多くあがりました。



～3年生～

3年生は、3年目の「お弁当の日」のスタートでした。3年目は、どうしてもマンネリ化になりがちですが、皆さんよく取り組めていました！新しいメニューに挑戦したり、家族の分も作ったりと、更にレベルアップしていきましょう。

感想では、「もっと早く作れるようになりたい。」や、「クオリティを上げたい。」などの向上心の高いコメントや、「今年から妹弟が入って来たので、料理するタイミングをずらした」など、進級したからこそのエピソードなどがあげられていました。



次回のお弁当の日は、5月22日(金)です！